

格A列4）

参考式样第1-20号（有关规则第8条第18号）

（日本工业规格A列4）

A・B・C・D・E・F

技能実習生の申告書

技能実習生の申报书

下記の事項を申告します。
申报以下事項。

記
确記

日本国における技能実習制度の趣旨が、開発途上地域等への技能等の移転による国際協力の推進であることを承知しています。

日本の技能実習制度的主旨是为发展中等地区提供技术培训来进行国际协作的事情。

私の本国である _____ では修得等が困難である _____ に係る技能等について修得等をし、技能実習の終了後に帰国した際には、_____ することにより、本国への技能等の移転に努めたいと考えています。

我在本国 _____ 难以学到的跟 _____ 有关的技能等的，学习掌握之后，技能实習结束回国后，从事 _____ 工作，努力把学到的技能在本国进行传播。

日本国で技能実習を行うに当たり、私や私と関係のある人が、誰かに保証金を預ける契約を結んでいません。また、今後結ぶ予定もありません。

在日本进行技能实習中，我、我家人以及跟我有关联的人没有跟任何人签订需要交押金的合同，今后也没有签订的打算。

日本国で技能実習を行うに当たり、私や私と関係のある人が、誰かに金銭などの財産を管理されることとはなっていません。また、今後管理される予定もありません。

在日本进行技能实習中，我、我家人以及跟我有关联的人没有委托任何人管理自己的钱物财产，

今后也不会让任何人管理自己的钱物财产。

日本国で技能実習を行うに当たり、私や私と関係のある人が、誰かと、所定の技能実習を計画どおり修了しなかったなど技能実習に係る契約の不履行があった場合に違約金を支払う契約を結んでいません。また、今後結ぶ予定もありません。

在日本进行技能实习，我及我的家人以及和我有关联的人没有跟任何人签订有关没有按计划完成技能实习就要赔偿违约金的合同，今后也不会和任何人签订这类合同。

介護福祉士資格等の取得を目的として、日本国で必要な知識等を修得する活動に従事するための経済連携協定（EPA）に基づく受入れとは、その趣旨及び目的が異なることを承知しています。（経済連携協定（EPA）に基づき、看護師免許又は介護福祉士資格の取得を目的として、本邦において必要な知識及び技能を修得する活動に従事していた者のみ。）

我了解技能实习的主旨与目的在于以取得介护福祉士资格等的、基于经济合作协定（EPA）接收人员以使其从事学到在日本所需的知识等的活动的项目并不相同。（仅限根据经济合作协定（EPA），以取得护士许可或介护福祉士为目的，从事学习在日本所需的知识及技术的活动的人。）

上記の記載内容は、事実と相違ありません。

以上所记载内容，与实际情况一致。

年 月 日
年 月 日

技能実習生の署名

技能实习生签名
